

平成16年度歳入歳出決算状況

平成16年度は、合併前の旧1市6町において、合併に向けた準備事業をはじめ、少子高齢化への対応、地域産業・地域経済の活性化へ向けた取り組みなど、それぞれの団体で様々な施策を実施し、豊かな住民生活実現のため旧1市6町として最後の予算を執行しました。

一般会計の決算額は、歳入が375億5,084万円、歳出が366億1,591万円となりました。歳入と歳出の差引は9億3,493万円となり、翌年度への繰越財源5,145万円を控除した実質収支は、8億8,348万円の黒字となりました。

お知らせします 平成16年度 決算

財政課財政係
☎0824-73-1129



市では、市の財政状況を市民の皆さんに知ってもらい、市政に対する理解を深めてもらうため財政状況を公表しています。

市の財政は、皆さんに納めていただいた税金や国からの地方交付税、市(町)債や国の支出金などで運営されています。平成16年度の国の財政環境は、景気回復が一部に見られたものの、長引く低迷の影響を受け一層厳しい状況にあり、旧1市6町においても税収の伸び悩み、地方交付税の減額などにより大幅な財源不足を生じ、引き続き厳しい財政運営となりました。

このような状況の中、合併前の旧1市6町では、合併に向けた準備事業をはじめ、少子高齢化への対応、地域振興・地域経済の活性化へ向けた取り組みなどさまざまな施策を実施し、豊かな住民生活

を実現し、豊かな住民生活を

実現のため旧1市6町として最後の予算を執行しました。

★公表数値について

平成16年度の決算は、平成16年4月1日から平成17年3月30日までの旧市町の7通りの決算に加え、平成17年3月31日の新市1日限りの暫定予算にかかる決算があり、合計8通りあります。

今回は、3月30日までの旧市町分の執行額と3月31日の新庄原市の暫定予算で執行した額を合算し、純計処理(※)した1年間(通年ベース)の決算の数値を掲載しています。

※純計処理：本来であれば予算に計上されない一時借入金返済額などが、合併の事由により特例的に計上されているため、それらの執行額を控除し、通年ベースの執行額に置き換えること。

市(町)債の状況

| | 16年度借入金 | 16年度元金償還金 | 16年度末現在高 |
|-----------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 合 計 | 72億2,740万円 | 66億5,250万円 | 684億7,340万円 |
| 一 般 会 計 | 61億9,850万円 | 56億7,520万円 | 551億4,794万円 |
| 特 別 会 計 | 10億2,890万円 | 9億7,730万円 | 133億2,546万円 |
| 住 宅 資 金 | 0万円 | 2,810万円 | 1億4,605万円 |
| 歯 科 診 療 所 | 0万円 | 222万円 | 1,670万円 |
| ダ ム 対 策 | 1,430万円 | 1億3,330万円 | 1億4,760万円 |
| 国民健康保険(直診勘定) | 0万円 | 659万円 | 4,425万円 |
| 公 共 下 水 道 事 業 | 2億9,860万円 | 4億5,797万円 | 63億3,996万円 |
| 農 業 集 落 排 水 事 業 | 4億6,500万円 | 5,177万円 | 30億4,829万円 |
| 浄 化 槽 整 備 事 業 | 1,550万円 | 0万円 | 1,550万円 |
| 簡 易 水 道 事 業 | 2,560万円 | 8,454万円 | 31億8,811万円 |
| 工 業 団 地 造 成 事 業 | 2億990万円 | 2億991万円 | 3億6,490万円 |
| 宅 地 造 成 事 業 | 0万円 | 290万円 | 1,410万円 |

旧市町別の決算状況(一般会計)

| | 総額 | 庄原市 | 西城町 | 東城町 | 口和町 | 高野町 | 比和町 | 総領町 |
|------|--------------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|----------|
| 歳 入 | 375億5,084万円 | 131億3,712万円 | 43億820万円 | 78億6,190万円 | 31億8,194万円 | 31億2,528万円 | 32億3,218万円 | 27億422万円 |
| 歳 出 | 366億1,591万円 | 127億8,140万円 | 42億3,380万円 | 76億9,125万円 | 31億1,220万円 | 30億3,824万円 | 31億5,280万円 | 26億623万円 |
| 形式収支 | 9億3,493万円 | 3億5,571万円 | 7,440万円 | 1億7,066万円 | 6,975万円 | 8,704万円 | 7,938万円 | 9,799万円 |

金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。

【一般会計】

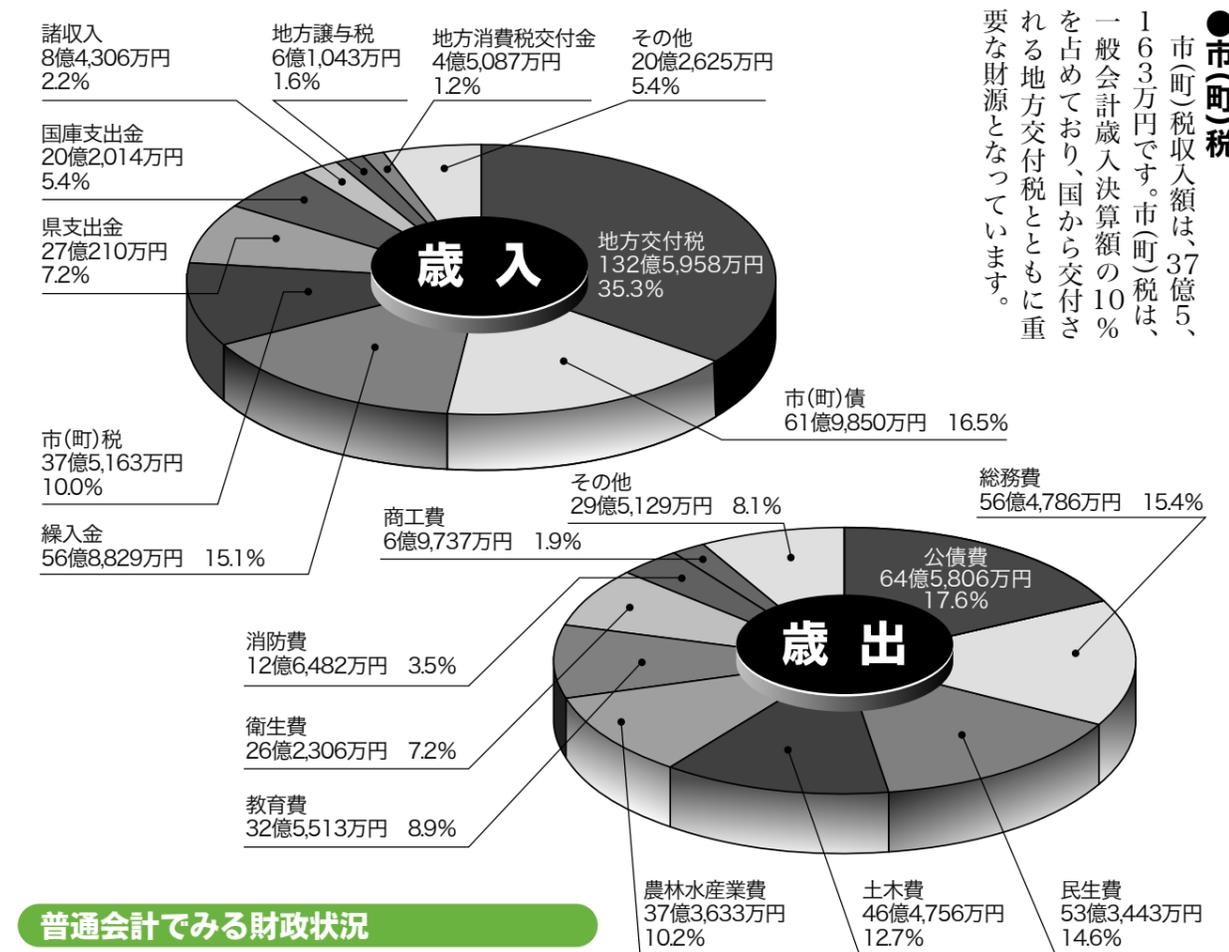
●歳入・歳出

一般会計の決算額は、歳入が375億5,084万円、歳出が366億1,591万円となりました。

歳入と歳出の差引は9億3,493万円となり、翌年度への繰越財源5,145万円を控除した実質収支は、8億8,348万円、348万円の黒字となっています。

このうちの2分の1以上となる4億4,200万円は、財政調整基金(不測の事態に備える市の貯金)への積み立てに充てる予定です。

市(町)債とは、市の事業を行うために国などから長期間借入れる資金のことで、16年度末の現在高は表のとおりで、毎年元金の償還、利子の支払を計画的に行っています。



普通会計でみる財政状況

| | |
|-------------|-------|
| 財 政 力 指 数 | 0.253 |
| 経 常 収 支 比 率 | 99.8% |
| 公 債 費 比 率 | 21.2% |

一般会計実質収支の状況

| | |
|---------------|-------------------|
| 歳 入 合 計 | 375億5,084万円 |
| 歳 出 合 計 | 366億1,591万円 |
| 歳入歳出差引額 | (A) 9億3,493万円 |
| 翌年度に繰り越すべき財源 | (B) 5,145万円 |
| 実質収支額 | (A)-(B) 8億8,348万円 |
| 財 政 調 整 基 金 へ | 4億4,200万円 |

市(町)税の状況

| 区 分 | 収 入 済 額 | 構 成 比 |
|----------|------------|--------|
| 市(町)民税 | 14億2,293万円 | 37.9% |
| 固定資産税 | 19億8,249万円 | 52.8% |
| 軽自動車税 | 1億717万円 | 2.9% |
| 市(町)たばこ税 | 2億2,403万円 | 6.0% |
| 鉱 産 税 | 96万円 | 0.0% |
| 入 湯 税 | 1,406万円 | 0.4% |
| 合 計 | 37億5,163万円 | 100.0% |

農業集落排水事業

| | |
|------------|-------------|
| 歳入合計 | ・17億631万円 |
| 県支出金 | 8億5,140万円 |
| 市(町)債 | 4億6,500万円 |
| 分担金及び負担金 | 5,495万円 |
| 使用料及び手数料 | 1,787万円 |
| 繰入金 | 2億9,374万円 |
| その他 | 2,335万円 |
| 歳出合計 | ・16億9,877万円 |
| 総務費 | 1,501万円 |
| 農業集落排水事業費 | 15億7,840万円 |
| 公債費 | 1億536万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 754万円 |

住宅資金

| | |
|------------|----------|
| 歳入合計 | ・4,673万円 |
| 県支出金 | 375万円 |
| 繰入金 | 1,454万円 |
| その他 | 2,844万円 |
| 歳出合計 | ・4,592万円 |
| 貸付金 | 67万円 |
| 公債費 | 3,584万円 |
| 諸支出金 | 419万円 |
| 繰上充用金 | 522万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 81万円 |

歯科診療所

| | |
|------------|----------|
| 歳入合計 | ・2,353万円 |
| 診療収入 | 1,972万円 |
| 繰入金 | 287万円 |
| その他 | 94万円 |
| 歳出合計 | ・2,327万円 |
| 総務費 | 2,068万円 |
| 公債費 | 259万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 26万円 |

公共下水道事業

| | |
|------------|-------------|
| 歳入合計 | ・19億1,656万円 |
| 国庫支出金 | 6億1,780万円 |
| 市(町)債 | 3億710万円 |
| 分担金及び負担金 | 1億5,723万円 |
| 使用料及び手数料 | 1億7,563万円 |
| 繰入金 | 5億9,977万円 |
| その他 | 5,903万円 |
| 歳出合計 | ・18億9,218万円 |
| 総務費 | 1億1,361万円 |
| 公共下水道事業費 | 11億8,141万円 |
| 公債費 | 5億9,716万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 2,438万円 |

庄原工業団地造成事業

| | |
|------------|------------|
| 歳入合計 | ・2億1,816万円 |
| 繰入金 | 826万円 |
| 市債 | 2億990万円 |
| 歳出合計 | ・2億1,814万円 |
| 公債費 | 2億1,814万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 2万円 |



国民健康保険

| | |
|------------|------------|
| 歳入合計 | 44億2,335万円 |
| 国庫支出金 | 13億7,769万円 |
| 国民健康保険税 | 11億2,446万円 |
| 療養給付費等交付金 | 10億2,140万円 |
| 繰入金 | 5億330万円 |
| その他 | 3億9,650万円 |
| 歳出合計 | 41億2,075万円 |
| 保険給付費 | 24億9,836万円 |
| 老人保健拠出金 | 9億1,994万円 |
| 総務費 | 1億6,940万円 |
| 基金積立金 | 1億2,040万円 |
| その他 | 4億1,265万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 3億260万円 |

老人保健

| | |
|------------|-------------|
| 歳入合計 | ・76億4,302万円 |
| 支払基金交付金 | 46億4,993万円 |
| 国庫支出金 | 19億2,844万円 |
| 県支出金 | 4億8,211万円 |
| 繰入金 | 5億5,470万円 |
| その他 | 2,784万円 |
| 歳出合計 | ・75億8,296万円 |
| 医療諸費 | 75億4,315万円 |
| その他 | 3,981万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 6,006万円 |

介護保険

| | |
|------------|------------|
| 歳入合計 | 42億8,270万円 |
| 国庫支出金 | 11億4,150万円 |
| 県支出金 | 4億9,428万円 |
| 保険料 | 5億5,568万円 |
| 支払基金交付金 | 12億5,901万円 |
| 繰入金 | 6億9,777万円 |
| その他 | 1億3,446万円 |
| 歳出合計 | 41億2,644万円 |
| 保険給付費 | 39億3,971万円 |
| 総務費 | 1億4,084万円 |
| その他 | 4,589万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 1億5,626万円 |

土地造成事業

| | |
|------------|--------|
| 歳入合計 | ・344万円 |
| 財産収入 | 290万円 |
| 繰入金 | 49万円 |
| 繰越金 | 5万円 |
| 歳出合計 | ・340万円 |
| 土地購入費 | 38万円 |
| 公債費 | 302万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 4万円 |

ダム対策

| | |
|------------|------------|
| 歳入合計 | ・4億9,162万円 |
| 国庫支出金 | 2,882万円 |
| 諸収入 | 3億9,990万円 |
| 繰入金 | 4,844万円 |
| その他 | 1,446万円 |
| 歳出合計 | ・4億9,094万円 |
| ダム対策費 | 3億5,764万円 |
| 公債費 | 1億3,330万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 68万円 |

国民健康保険(直診勘定)

| | |
|------------|----------|
| 歳入合計 | ・1億970万円 |
| 診療収入 | 8,786万円 |
| 繰入金 | 1,000万円 |
| その他 | 1,184万円 |
| 歳出合計 | ・1億621万円 |
| 総務費 | 5,721万円 |
| 医療費 | 4,140万円 |
| その他 | 760万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 349万円 |

診療所

| | |
|------------|----------|
| 歳入合計 | ・9,080万円 |
| 診療収入 | 7,723万円 |
| 繰入金 | 651万円 |
| その他 | 706万円 |
| 歳出合計 | ・8,561万円 |
| 総務費 | 4,121万円 |
| 医療費 | 4,440万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 519万円 |

浄化槽整備事業

| | |
|--------------|----------|
| 歳入合計 | ・2,777万円 |
| 国庫支出金 | 822万円 |
| 市(町)債 | 700万円 |
| 分担金及び負担金 | 528万円 |
| 使用料及び手数料 | 17万円 |
| 繰入金 | 710万円 |
| 歳出合計 | ・2,504万円 |
| 浄化槽市町村整備推進事業 | 2,504万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 273万円 |

簡易水道事業

| | |
|------------|------------|
| 歳入合計 | ・3億8,444万円 |
| 分担金及び負担金 | 1,057万円 |
| 使用料及び手数料 | 1億3,460万円 |
| 繰入金 | 1億8,338万円 |
| その他 | 5,589万円 |
| 歳出合計 | ・3億7,195万円 |
| 総務費 | 1億4,235万円 |
| 公債費 | 2億2,960万円 |
| 差引(翌年度へ繰越) | 1,249万円 |

【特別会計】

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計の歳入歳出と区分して整理する必要があり、一般会計から分離して別に収支経理を行う会計です。新市には、住宅資金、国民健康保険、老人保健、介護保険、公共下水道事業、簡易水道事業など14の特別会計があり、決算額は、歳入総額が213億6、814万円、歳出総額が207億9、159万円となっています。

【企業会計】

企業会計は、水道事業(庄原東城地区)、病院事業(西城市民病院)の2つの会計があり、独立採算を原則として運営しています。

●水道事業

①収益的収支
水道料金で人件費、電気代、薬品費などをまかなう維持管理費などの収益的収支では、理的なもの(黒字決算)となつていきます。

②資本的収支

企業債や負担金などで建設改良費をまかなう資本的収支では、拡張継続事業の配水管布設工事などにより、1億9、649万円の不足を生じ、これを消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金で補っています。

●病院事業

①収益的収支
収益的収支では、診療収入で維持管理等の経常費用(人件費、薬品費、経費など)をまかなうもので、本年度では119万円

水道事業

| | |
|-------|------------|
| 収益的収支 | |
| 収入 | 6億7,051万円 |
| 支出 | 6億4,628万円 |
| 差引 | 2,423万円 |
| 資本的収支 | |
| 収入 | 5億698万円 |
| 支出 | 7億347万円 |
| 差引 | ▲1億9,649万円 |

病院事業

| | |
|-------|------------|
| 収益的収支 | |
| 収入 | 17億1,465万円 |
| 支出 | 17億1,345万円 |
| 差引 | 119万円 |
| 資本的収支 | |
| 収入 | 4,599万円 |
| 支出 | 8,445万円 |
| 差引 | ▲3,846万円 |

の純利益(黒字決算)となります。

②資本的収支
企業債や負担金などで建設改良費をまかなう資本的収支では、乳房検診システムや人工呼吸器などの医療機器整備や、トイレ自動水洗手洗等改修工事の施設整備などにより、3、846万円の不足を生じ、これを収益的収入の特別利益2、284万円および内部留保資金1、550万円、資本消費税調整額12万円で補っています。